

2018年4月2日

スカパーJSAT株式会社

2018年度入社式にあたり新入社員への社長訓示（要旨）

スカパーJSAT株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長 高田真治）は、本日4月2日、赤坂の本社会議室において2018年度入社式を行い、15名の新入社員（男子9名、女子6名）に対し、次のように社長訓示を行いました。

スカパーJSATグループが次代の成長へ向けて全社一丸で新たなスタートを切ろうとしている中で、仲間に加わってくれた皆さんを心から歓迎します。

わが社は日本初の衛星通信と有料多チャンネル放送のプラットフォームとして事業を拡大してきましたが、両事業を取り巻く環境は全く楽観できる状況ではありません。

国内唯一の衛星通信事業者として安定した顧客ベースに支えられてきましたが、技術革新と非静止衛星事業者の参入などによりグローバル・マーケットでの厳しい競争が待っています。

有料映像サービスにおいても放送と通信の垣根が低くなっているなかで、豊富な資金力を持つ、異業種も含めた強力なOTT事業者の台頭で加入基盤を脅かされています。

当社が築いてきた事業基盤はユニークかつ強固ですが、インフラ中心の従来型ビジネスの延長線では成長はできません。やるべきことは、30有余年培ったわが社の事業基盤を最大限活かしながら、社会とお客様のニーズに応える新規領域へ事業を拡大していくことに尽きます。新鮮で鋭敏な感性をもった皆さんの力は間違いなく当社の成長への大きな戦力になると期待しています。

以上